

※個人名を削ったものを公開いたします。

1 開会及び会長あいさつ

会長よりあいさつ

事務局次長から議案により説明

2 町長あいさつ

町長よりあいさつ

○委員 別紙2の資料中建築その他日程の基本設計の時期が2ヶ月ずれているのですが、問題ないのでしょうか。

3 確認事項(1) 第6回審議会議事録の内容について

事務局員より別紙1について説明

○事務局次長 この表については、8月頃に作成したもので、現状と異なっている部分があります。下の部分のスケジュールについては、基本設計と実施設計の中で検討を進めていくものなので、大きな差はなく問題はないかと思えます。ただし、進捗状況の中で前後する可能性はあります。

○委員 9P左下の「文章量」は「文書量」の誤りかと思えます。

○委員 3P左上の「ご理解いただき」は「ご理解いただきたい」の誤りかと思えます。12P右下の「入水槽」は「受水槽」の誤りかと思えます。13P左上の「ポンアップ」は「ポンプアップ」の誤りかと思えます。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

4 報告事項(1) 庁舎等建設事業基本設計業務プロポーザル選定結果について

事務局次長から議案により説明

4 報告事項(3) 新物品庫建設工事について

事務局次長から議案により説明

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

○委員 物品庫には何が入るのでしょいか。

○事務局次長 防災備蓄品の中でもポンプ等大きなもの、庁舎を建てるにあたって一時的に保管しなければならないものといったものを予定しています。

4 報告事項(2) 執務環境プラン策定業務の内容について

○事務局長 新しい建物を建てるにあた

り、取り壊す既存の建物に入っている備品を保管するというのが第1の内容です。その中で大きなのが、消防庁舎建設に向けて現在取り壊しているKニットに入っていた物品であり、一定程度処分をして、廃校になった校舎等に一時的に保管しております。また、第2庁舎に入っているもの、現在のPA倉庫に入っているもの、先ほど近野事務局次長よりありました防災備品を保管する予定で考えております。

○委員 わかりました。もう一点、社会福祉協議会の入浴車はどこに保管される予定でしょうか。

○事務局次長 現在の提案の段階では、新庁舎の中に入る予定です。

○事務局長 新庁舎ができるまでの間は、林構車庫に保管するという事で進めております。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

(4)庁舎等建設に係る地質調査業務の調査結果について

事務局次長から議案により説明

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

5 協議事項 (1) 新公用車車庫及び防災

倉庫の建設について

事務局員から議案により説明

○委員 防災倉庫の50㎡というのは、何かの基準によるものなのでしょうか。また、防災倉庫の建設の予算については、起債事業があたるのでしょうか。

○住民企画課主幹 公用車車庫は、市町村役場機能緊急保全事業にあたります。

○住民企画課長 防災倉庫については、防災事業という起債事業が該当になり、75%補填の30%交付税措置になりますので、利用したいと考えております。

○事務局員 防災倉庫の面積については、基準に基づくものではなく、現防災倉庫と同程度のものという考えです。

○事務局長 防災備品を保管するにあたっては、4つの用途区分で整理をしております。災害対策本部が設置される際に使用するものは、役場内の防災倉庫。役場に近いところになければならないものは、榎主査から説明のあった防災倉庫。職員が使うもので、多少離れていてもよいものは、新物品倉庫。役場主体で使うものではなく、避難者が避難所で使うものは、拠点避難所に、という考えでございます。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

議案第1号 津別町庁舎等建設事業基本設計について

(1) 全体スケジュールについて

株式会社アトリエブנק（以下、BNK）
より別紙11について説明

○委員 新庁舎のランニングコストについては、いつ頃分かるのでしょうか。

○BNK 正確なものについては、全ての設計ができた段階となりますが、基本設計の段階で、何らかの数字について出したいと考えております。

○委員 その際には、現在の庁舎の維持管理費との比較ができる資料を作っていたらと思います。そうすると、多少インシヤルコストがかかっても、ランニングコストがかからないということが、分かりやすくなるかと思えます。

○BNK 現在の庁舎のエネルギーの資料はあるかと思えますので、作成できるかと思えます。

○委員 全体スケジュール資料中、解体・外構・附属施設工事の終期はいつになるのでしょうか。

○事務局次長 現段階ではまだ決まっていないというのがお答えになるのですが、平成33年度内には、一定程度目途をつけたいと考えおります。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

（2）想定敷地範囲について

○委員 新庁舎に隣接する土地取得について、今後も粘り強く交渉を続けるのかどうか、教えてください。

○事務局長 私が窓口となり、何かあれば連絡を取り合うということで確認がとれております。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

（3）「町民・職員が利用しやすい庁舎」について

○委員 この資料の内容については、作業部会、検討委員会に提示して、了承を得ているものなのでしょうか。

○事務局次長 内容については、同じ資料を提示し説明をしておりますが、図面に意見を反映して修正していくのはこれからとなっています。

○委員 今後の進め方の中で、審議会の意見は、どの段階で反映されるのでしょうか。

○事務局次長 今月には、各課ヒアリングを行い、その中で出た意見も作業部会、検討委員会で検討するというように、順じ意見を回していくようなイメージで進めていきたいと思えます。

○委員 審議会で出た意見は、次の審議会より前に内部で検討されていくということでしょうか。

○事務局次長 よろしいです。

○委員 資料の中で受水槽室というのが雑用水の用途であるかと思えますが、前回の審議会でも、受水槽といったものは設けないといった議論があったかと思えますが、この受水槽室の用途を教えてください。

○事務局次長 プロポーザルの要求水準には入れていないのですが、提案段階ではアトリエブクさんとしては、付けたほうがよいという提案です。これは、今後検討していくことになります。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

(4)「高い環境性とコスト抑制について」

○委員 津別町は寒冷地であるといった点で、ハイサイドライトというのは、結露するといったこと、メンテナンスが大変ということはないのでしょうか。また、省エネになるのかと思いますが、実際の効果や実績としてはどうなのでしょう。

○BNK ハイサイドライトについては、上から光を入れる、空気の流れが外に抜けてくという点で非常に効果的ということで、実績はかなりあります。断熱性能を上げること、高いところの窓を曇りガラスにして、そのまま掃除にしなくてよくするといった注意深く検討を進めれば大丈夫かと思えます。ご指摘にあった寒さに対する問題が重要かと思えますので、壁やガラスの断熱性、気密性を上げることが大事と考えております。

また、夏の暑さ対策という面もあり、冷房を簡単に使うのではなく、空気の流れにより暑さ対策をすることで、エネルギー消費量を削減したいという提案をしております。

実績と効果については、この資料にあるアイデアを全て実現するという事は、場合によってはコストが上がるということもありますので、建設コストが大きくなる範囲で検証しながら作業を進めてい

ければと思います。

○委員 屋根の雪は大丈夫なのでしょう。

○BNK 敷地が狭いということもあり、無落雪の屋根ということにしたいと考えております。また、風向きによって起こる雪庇対策についても検討をしたいと思えます。

○委員 屋根は傷まないのでしょうか。

○BNK 問題ないと考えております。

○委員 保健福祉センターのイメージ図にペレットストーブが設置されておりますが、これで暖房をとるということではないということでしょうか。

○BNK 建物全体の中で暖房をとる考えでして、このペレットストーブは見せる、教育的なもので設置しております。

○委員 天井を木の柱で支えるというデザインは他のところでも採用されているデザインなのでしょうか。維持管理という面では問題ないのでしょうか。

○BNK 多くはないですが、全くないということではないです。柱と梁の間に斜めの材を入れるというのは、決して不思議なものではないです。斜めの材を入れることで、梁の大きさを小さくできるというメリットがありますので、木を大きくしないで空間を確保できるということになります。

○委員 防災拠点という機能の中でマンホールトイレという記述がありますが、これは、庁舎一帯の中で進める意向なのか、別途インフラ整備も含めて進めていくも

のなのか、考えを教えてください。

○BNK 避難場所として庁舎敷地が使えるのであれば、という想定のものでの提案です。

○委員 町側の考えもあるかと思いますが、避難所としての整備を今後もし考えていくとすれば、必要な機能ということでもよろしいでしょうか。

○BNK そのとおりです。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

(5) 「木のまちにふさわしい庁舎」について

○会長 CLTを使うということは決定したことなのか、検討するということなのか、教えてください。

○BNK 可能性のひとつということで提案しています。

○委員 木製サッシというのは、結露してカビが生えたり、傷みが早いということは、最近の製品ではないことなのでしょう。

○BNK 製品として進歩しておりますし、ガラスも断熱性の高いものになっており、木製ということで、他のものより劣っていることはありませんが、建設コストの中で検討を進めていくこととなります。

○北総研 木製サッシは、技術的には問題ないということ、一般住宅と違い庁舎は水分量が少ない建物なので、結露の被害の少ない建物といえます。

○委員 新庁舎の木製品の使用率はどれくらいになるのでしょうか。

○BNK 面積としては、半分近くが木造になると考えています。木とコンクリの両方を使うメリットとしては、傷みやすい外側にコンクリを使い、傷みにくい内側に木を使うという使い分けが耐久性的には理にかなった工法と考えています。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

(6) 全体配置について

○委員 資料のJA津別予定地のところの交差点は、バスの運転手が大変と聞いております。そこで、複合商業施設とJA津別予定地の間の町道をつぶして、交通拠点図書館と職員+来庁者要駐車場の位置を逆にして、広い駐車場としたほうがよいのかと思います。災害ボランティアセンターを立ち上げた際に、自衛隊の車等がたくさん来ることも考えられるため、広い駐車場がいるのでは、という意見です。

○事務局次長 貴重なご意見ありがとうございます。この資料自体はアトリエブクさんから提案です。この部分については、これから検討を進めていくものなので、そういったご意見も参考にしながら進めていきたいと思っています。

○委員 エゾマツ並木についてはこうなればよいと思いますが、財政面や維持管理面で色々あるので、町としては前向きに考えているのか教えてください。

○事務局次長 こちらも提案段階のもの

ですが、基本的に低層木をイメージしていたこともあり、エゾマツは成長すると20～30mにもなるものなので、これからの検討課題かなと考えています。

○委員 遊歩道を作るということは、取り入れていきたいという考えでしょうか。

○事務局次長 面白い提案だと私も考えております。そのまま案にとおりになるかは別ですが、一本道で通れる道というのは、実現させたいなと考えております。

○委員 今の庁舎は窓の大きさがあると思うのですが、津別という寒冷地で、窓が大きいということに対しての対処は技術的にどうなのでしょう。窓が大きくなる見込みのようですが、一般住宅だと窓の大きさが影響して寒くなったり、結露したりするかと思います。

○BNK 窓の大きさはこれから設計していくこととなりますが、窓を大きくとると、断熱性能が下がる可能性があるため、慎重に進めていく必要があります。逆に窓を大きくとると、光が入り、照明が少なくすむということもあるので、バランスをとっていきたいと思います。

○委員 保健福祉センター機能にあるバス入口スペースというのは何を示しているのでしょうか。

○事務局次長 検診車を示しています。

○委員 小学校に向かう道々は狭く、除雪すると歩道が歩けず子供たちも車道を歩いています。歩道の確保については考えられているのでしょうか。

○BNK 現在の道々は変えずに、緑の部分の

幅をしっかりとって、排雪スペースをしっかりとろうと考えています。オレンジの部分は、子供の通学にも使える幅の広い道にしたいと考えております。

○委員 同じ意見なのですが、道が管理しているという管理上の問題なのかと思いますが、この道路を後々管理しやすいように検討していただければと思います。

○事務局長 必要に応じて建設課を窓口にして、計画の進捗状況を見ながら整理していきたいと思います。

○職務代理 一点質問し忘れたのですが、公用車車庫にある排水溝というのは、何のためにあるのでしょうか。

○事務局次長 法律上、オイル漏れ防止のための溝が必要になります。イメージとしては、給油スタンドにある細い溝のようなものです。

○会長 北総研さんから特に気をつけたほうがよいという点がありましたら、お願いいたします。

○北総研 限られたお金をどう使うかということになります。何を大切にするかという取捨選択が求められる中で、審議会の皆さんからは広い視野で判断をしていただければと思います。一番は建てた後にコストがかからないというのがよい庁舎であり、今後100年使えるものになるかと思っています。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

議案第2号 次回審議会の開催日程と審議内容等について

○事務局次長 次回は1月下旬を予定しております。また近くなりましたらご連絡いたします。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

～閉会～

以上、第7回津別町庁舎等建設審議会会議の顛末を記録し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名して議事録とする。

平成 年 月 日

会長 _____

委員 _____

委員 _____

議事録調製者 _____